

いいたん^{飯南}



いいたんちょう

飯南町広報

平成19年10月19日 No.34



10月号

町財政非常事態

飯南町の財政状況と今後の取り組み

まちの話題・町のうごきなど

審査会場へ向かう県代表牛
(第9回全国和牛能力共進会)

飯南町の財政状況と今後の取り組み

自治体の財政健全度を示す新指標「実質公債費比率」。この数値が先月公表され、飯南町は26.9%と、県内で最も高い数値であることが明らかになりました。この数値は、全国でも20番目に高く、町財政が危機的な状況にあると感じている町民の皆さんも、多いのではないのでしょうか。

今回は、町の「実質公債費比率」や財政状況について紹介し、町が今後、それどう対応していくかを、皆さんに説明します。

危険な位置まで上昇した町の「実質公債費比率」

「実質公債費比率」は、簡単に言えば、各自治体が自由に使えるお金を、どれくらい借金の返済に充てているかを示しています。

この割合が18%を超えると、公共施設の整備などにお金を借りるとき、県の許可が必要になります。25%を超えると、借りるお金を減額される場合

や、借りることもできない可能性があります。

町の数値は26.9%です。この数値が、いかに厳しい状況であることを示しています。

借金が増えた理由

昨年度の飯南町「実質公債費比率」は23.8%でしたが、今年度は3.1%上昇しました。これは、算定方法が変更されたことや、生活基盤等の整備のために、近年借り入れたお

金(町債)の元金償還が始まり、借金の返済額が増加したことが、大きな要因となっています。

【図1】は、平成に入ってから借金(借入額)の推移です。年度による増減はあるものの、平均すると約20億円を毎年度借り入れ、道路や上下水道、産業基盤、保健福祉医療施設、教育文化施設など、インフラ整備を積極的に行っています。特に平成13年度から16年度にかけて、借金が大きくなっています。

借金の返済額と現在高も、18年間でそれぞれ3倍から4倍に増加しています。このままでは、借金の返済が、今後も町財政に大きな影響を与えてまいります。



借入額の増加に伴い、次第に財政状況が圧迫されてきました。一方では積極的な公共投資を行ったことにより、飯南町の生活水準が大きく向上しました。

一例として、町道の改良率、水道の普及率、水洗化率の3項目を【図2】にまとめました。18年間で、それぞれ17%、20%、45%上昇しています。

求めていたものは住民の「生活水準」

町が抱えている借金の返済額【図4】は、今後しばらくは横ばいか、やや増加する見込です。このままでは、「実質公債費比率」が30%近くまで上昇する恐れがあります。

また、地方財政の健全化のために、新たな法律が制定されました。この法律では、自治体の財政状況を示す指標が一定率以上になれば、自主的な行財政運営に、著しく制約を受けることとなります。制約を受けると、町民の皆さんの生活に、多大な影響を及ぼしますが、この指標の「実質公債費比率」が用いられることとなっています。

この指標の基準は、まだ定められていませんが、26.9%という町の数値は、このままでは新たな法律の適用を免れることのできない水準です。このため、法律が摘要される平成20年度決算数値(平成21年度公表の実質公債費比率)までには、是非でも数値を引き下げる必要があります。

町財政 非常事態

一丸となって危機を乗り越えていきましょう

危機を回避するため必要な「繰り上げ償還」と「行革」

「実質公債費比率」を引き下げるために、中長期的には借入額の抑制が必要ですが、短期的には、通常の返済時期よりも早く返済する「繰り上げ償還」を行う以外に、比率を引き下げる方法がありません。

【図5】は、町が繰り上げ償還を行わない場合と、現在計画している繰り上げ償還を行

う場合を比較したとき、今後の「実質公債費比率」がどのように推移していくかを表したものです。この図からも、繰り上げ償還の必要性は明らかです。

このような状況から、徹底した行財政改革(行革)の実行により捻出する財源と、町が持っている貯金を取り崩して、毎年度3~5億円程度の「繰り上げ償還」を行うこととしています。

行革に関しては、新たな構成による「行政改革推進委員会」を設置し、8月から取り組みを始めています。

今後は、「行革断行重点事項行動計画」を新たに策定し、何を「どのよう」に「いつまで」行うか、具体的な改革を進めます。

実行しなければならない 行革の主な内容

- 1 行政組織の見直し
- 2 施設運営等の抜本的な見直しや民営化の推進
- 3 職員数の一層の削減と総人件費の抑制
- 4 町民の皆さんの生活に密接に関係する使用料・手数料等の受益者負担金の明確化

平成25年度までの主な目標値

総額21億円以上の繰り上げ償還を実施する
 単年度の収支バランスを均衡にする
 実質公債費比率を20.3%まで引き下げる

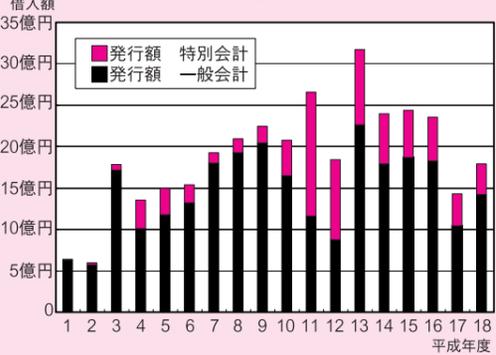
町民の皆さんには、飯南町の財政現状と、町が取り組んでいく対策にご理解いただき、飯南町の継続的な発展にご協力をお願いします。

町は、今直面している危機を乗り越えるために、次の目標を定め、徹底した行革の実行と財政の健全化を図ります。

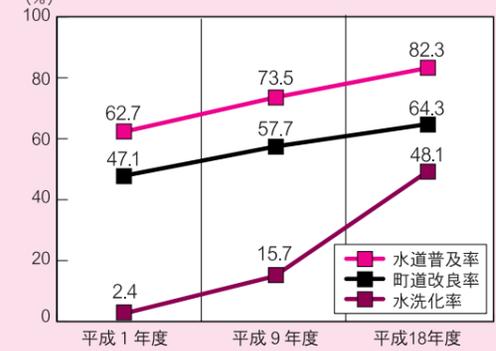
【用語解説】

一般会計…社会福祉、義務教育、保健衛生、普通建設事業など、町が行う事務・事業の大部分を経理する中心的な会計。
 特別会計…病院や水道など特定事業を行う場合、事業ごとに受益と負担の関係などを分かりやすくするため、一般会計と区別したもの。飯南町の特別会計は9つ。(5ページに関連記事)
 インフラ(インフラストラクチャー)…下部構造の意。社会的経済基盤と社会的生産基盤とを形成するものの総称。道路・港湾・河川・鉄道・通信情報施設・下水道・学校・病院・公園・公営住宅などが含まれる。

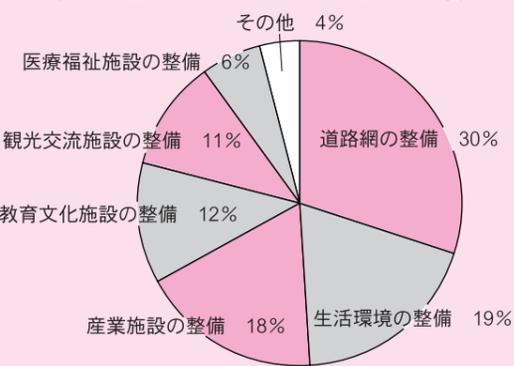
【図1】年度別借入額の推移



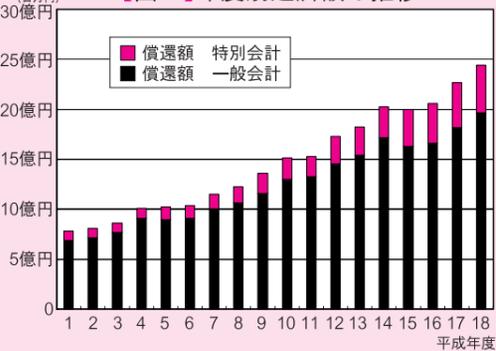
【図2】公共施設の整備水準の推移



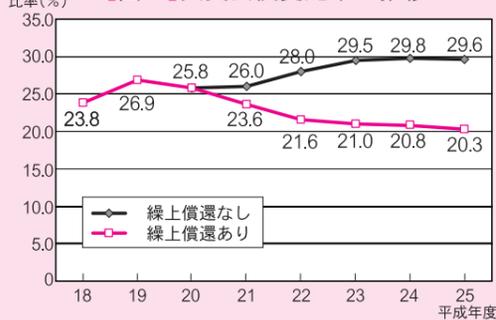
【図3】施策ごとの実質公債費比率影響度



【図4】年度別返済額の推移



【図5】実質公債費比率の推移



【図3】のようになっています。町が抱えている借金の返済額【図4】は、今後しばらくは横ばいか、やや増加する見込です。このままでは、「実質公債費比率」が30%近くまで上昇する恐れがあります。

審査結果 要旨

1 指定管理者制度

業務量・費用の削減効果、それをどう生かすのか明確にされていない。制度の活用目的を再度確認し、委託を指定管理に名称変更するだけでなく、その効果を示されたい。

2 飯南町住民提案型事業

町からの支出は、目的にそった事業効果が図られるよう指導・監督をされたい。

3 未収金対策

町民に不公平感が生じないように、今後とも引き続き収納に努力されたい。住宅使用料・水道使用料・公共下水道使用料・浄化槽使用料は、未収金の回収と加入率向上に努力されたい。

4 町の重点プロジェクト

多岐に渡っているため、町財政を圧迫する可能性もある。事業全般について検討し、今後の方針を早期に示されたい。

5 病院事業

地域医療を担う観点から、病院・診療所それぞれが役割を果たすなかで、人件費、職員の適正配置等検討され、早期に病院経営の健全化を図られたい。

6 町営バス運行

町営バス運行とスクールバス運行が効率的に行えるよう、各課事業との調整・必要性も考慮し、連携を密にした運行計画を確立されたい。

決算審査

審査の期間

8月20日(月)～9月4日(火)

平成18年度決算について、監査委員から次のよりの意見を付されました。

平成18年度 通常会計 (一般会計+住宅貸付会計)

会計別の決算状況

平成18年度の一般会計と特別会計の決算認定を、9月議会に提出しました。議会では、決算審査特別委員会(石橋宏委員長他5人)を設置され、12月議会定例会に報告の予定で審査が行われます。

歳入合計 82億1,446万円
(平成18年地方財政状況調査の数値)

歳出合計 80億8,671万円

歳入の状況

地方交付税は、福祉事務所の設置や災害復旧事業により増加しました。国庫支出金・県支出金・町債についても、災害復旧事業により増加しました。

自主財源 132,992(16.2%)		依存財源 688,454(83.8%)				
町税	使用料など	地方交付税	国庫支出金	県支出金	町債	その他
47,861	分担金及び負担金...9,746 使用料...9,220 手数料...578 財産収入...1,247 寄付金...499 繰入金...35,687 繰越金...15,001 諸収入...13,153	379,024	81,011	61,663	142,374	24,382
		地方譲与税...14,431 利子割交付金...171 配当割交付金...105 株式等譲渡所得割交付金...82 地方消費税交付金...5,517 自動車取得税交付金...3,038 地方特例交付金...883 交通安全対策特別交付金...155			投資及び出資金・貸付金 39,313	積立金 30,742

普通建設事業経費は大幅に減少 会計別決算の状況

会計名	収入済額	支出済額	差引残額
一般会計	821,826	808,535	13,291
国民健康保険事業特別会計	71,653	71,358	295
老人保健事業特別会計	101,036	100,160	876
介護保険サービス事業特別会計	2,259	1,801	458
簡易水道事業特別会計	46,361	45,973	388
公共下水道事業特別会計	59,674	59,205	469
農業集落排水事業特別会計	2,011	1,933	78
合併処理浄化槽事業特別会計	5,590	5,558	32
住宅新築資金等貸付事業特別会計	45	562	517
飯南病院事業会計	104,038	110,943	6,905
合計	1,214,493	1,206,028	8,465

基金の状況

基金名	金額(万円)
財政調整基金	30,729
減債基金	53,438
特定目的基金	63,219
まちづくり基金	1,644
ふるさと水と土保全基金	9,997
福祉基金	1,851
志津見ダム周辺地域整備基金	4,955
志津見ダム周辺施設管理基金	23,521
自然環境保全対策基金	20,533
国民健康保険事業基金	10,001
土地開発基金	500
定額運用基金	1,246
用品調達基金	
奨学基金	

まちづくり基金に3億円を積立てましたが、単年度の歳入不足を補うために財政調整基金や減債基金を取崩したことにより、基金の残高は、4,900万円減少しました。(普通会計分)

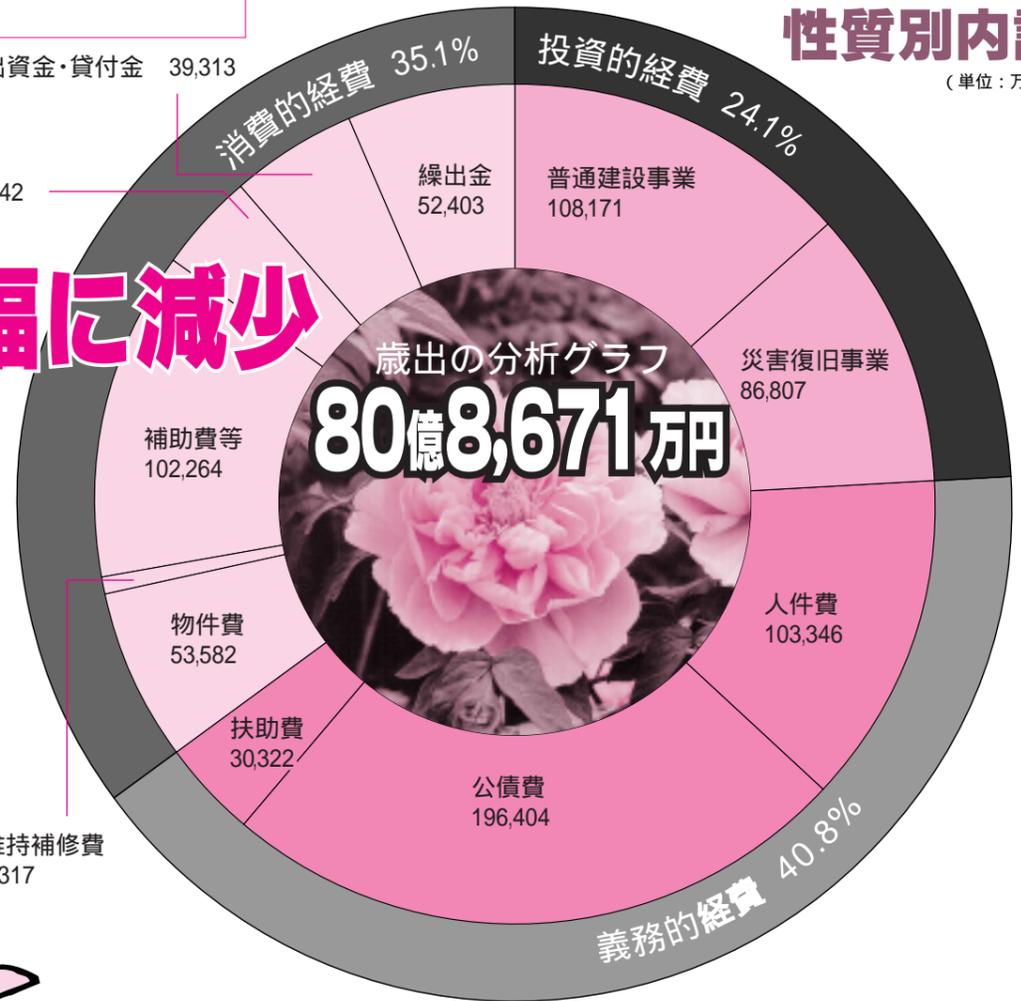


町民1人当たりまたは1世帯当たりで見ると

使った費用	
一般会計	1人当たり... 136万円 1世帯当たり... 373万円
負担した税金	1人当たり... 8万円 1世帯当たり... 22万円

借入金残高	
全会計	1人当たり... 348万円 1世帯当たり... 959万円
基金残高(貯金)	1人当たり... 32万円 1世帯当たり... 87万円

平成19年4月1日現在 人口:5,967人 世帯:2,166戸



性質別内訳

(単位:万円)

公債費の状況

一般会計は138億円、特別会計は72億円と、飯南町全体で210億円の借入金残高があります。この借入金償還のピークは続きますが、繰り上げ償還などを行い、財政の健全化を図っていきます。

9月11日から21日まで、第5回飯南町議会定例会が開かれました。今回は、町出資の第3セクターの経営状況報告、18年度一般会計などの決算認定、健康増進施設の新設・管理に関する条例の一部を改正する条例、19年度一般会計補正予算など予算関係5件、その他議決を要する事項2件を提出し、いずれも原案どおり可決しました。

定住対策と地域間交流

定住対策については、「空き家バンク制度」のアンケート調査などを実施し、19年2月に飯南町定住推進計画」を策定しました。この計画を基本に、行政と民間が一体となって定住対策を推進するため、「飯南町定住推進協議会」を設立しました。同協議会において様々な団体と連携を図り、定住対策に取り組めます。



飯南町生活路線バス谷線の美郷町への延長

9月1日から運行を開始しました。順調な運行により、大いに利用されることを期待しています。

国民健康保険料

国民健康保険の保険料は、前年上半期の医療費の動向や、国保財政の状況から、保険料を引き上げざるを得ないと見込んでいましたが、医療費がやや沈静化したことなどから、本年度の算定額は、ほぼ昨年並みの保険料としました。

地域間交流については、7月に自転車競技「飯南ヒルクライム2007」が開催されました。112人の参加があり、「コースが良かった」「受け入れ態勢が良かった」など好評をいただきました。飯南町の自然や地形を利用してのコース設定という発想をいただいたNPO法人「サイクリストビュー」の皆さんにお礼を申し上げます。とともに、来年度以降も実施していただきたいと思えます。

旧頓原町で設立され、活動を休止されていた「東京琴引会」は、飯南町全体の出身者会として、9月29日に結成総会が開催されました。

首都圏で活躍され、飯南町とゆかりのある方々と交流を深めることにより、「ふるさと応援団」として協力いただけるものと期待しています。

来島診療所谷出張診療の診療日の変更

これまで毎週火曜日と金曜日の週2回行っていた谷出張診療は、来島診療所での住民検診や、人間ドック等の充実、拡大を図るため、8月から火曜日の週1回としました。

対処します。



生命産業創造プロジェクト

3月に、島根県民の森」が森林セラピー基地に認定され、モニターツアーの開催を重ねながら、8月11日に一般の受け入れを開始しました。これに先立ち、飯南町「生命地域シンボルマーク」を公募し、全国から493点の応募をいただきました。その中から、東京都の佐藤春平さんの作品を、最優秀賞としました。今後はこのマークを、特産品や農産物販売などに活用し、生命地域の産物として、PR等に使用していきます。

8月11日には、島根県民の森において、「森林セラピー基地認定記念式典」を開催し、町内外の皆さんに活用いただく

なご迷惑をお掛けし、補助金の返納をお願いしなければならなくなりましたことに対し、お詫びを申し上げます。

現在、島根県土地改良事業団体連合会において、全県下・今年度について再調査がされています。このようなことが二度と起こらないよう職員を指導し、金融機関や土地改良事業団体連合会と連携して、信頼の回復に努めます。

米作については、「作れば売れる」という意識から脱却し、「消費者に求められる米づくり」への転換が必要です。このほど生産者・専門家・販売業者等をメンバーに「売れる米づくり研究会」を立ち上げました。今後の研究成果に、大きな期待をしています。

米に依存した農業からの脱却も必要との観点から、生産者側の研究員の方々をメンバーに「施設園芸研究会」も併せて立ち上げました。同会には、飯南町に合つた作目の検討や、作付体系等についての研究をお願い



農林業の振興

担い手育成支援事業において、16年度に繰り上げ償還があつたことを、県に報告していなかったため、17・18年度分の助成金を過大受給していたことが判明しました。該当の皆さんに多大



よう、取り組みを進めています。また、「健康商品開発プロジェクト」において、葉草・山菜などの栽培や商品化に向け、島根県中山間地域研究センターと協議しながら、葉草の絞り込みを進めています。

飯南町誇りづくり事業「わが町は美しく」

一昨年から、この事業を町の主要プロジェクトの一つとして実施しています。

一層の推進を図るため、7月に町内の女性22人による「飯南町女性ネットワーク会議」を設立いただきました。女性ならではの、斬新な提案や取り組みを期待しています。

未収金対策

滞納対策本部において、差し押さえ等を基本とした徴収対策を進めています。

産業文化祭

町民のふれあいと融和を図り、飯南町全体で一体感を感じられるよう、「いいなん町民まつり」を開催してきました。今年度は開催に向けて7月に実行委員会を設立し、準備を進めています。

様々な検討をする中で、今年度からこのまつりを「産業文化祭」として位置づけ、本年は11月11日に開催することとしました。農産物評議会や、町内企業や製品の紹介、文化活動の発表など、1年間の成果発表の場として実施したいと考えています。

避難訓練の実施

17年度に「飯南町地域防災計画」、18年度に「飯南町国民保護計画」を策定し、災害等に備える体制が整いました。このことから、関係機関が連携し、全町民を対象とした避難訓練を、11月25日に実施したいと考えています。



「町民税」「固定資産税」「軽自動車税」は、差し押さえを前提とした「納付催告通知」を行い、納付相談等を行う中で納付を促進しています。納付相談等もされない滞納者のうち20人は、8月21日付けで、「差し押さえ予告書」を送付しました。

この予告書により、「町民税」は差し押さえを基本とした県への引継ぎ、「固定資産税」「軽自動車税」は、財産調査などの準備を行い、弁護士等の助言を受けながら、差し押さえなどの措置を行います。

水道使用料は、これまで2件の給水停止措置を行っていましたが、その他の未収金も、納付されている方々の不公平感を生まないように、強い決意で対策を進めます。

一般会計 補正予算

今回は1億5000万円を補正予算として増額しました。これにより、町の予算規模は70億8555万円となっています。

- 【主な内容】
- 全共用品対策.....200万円
 - 木質バイオマス推進事業.....400万円
 - 町有林整備と森林整備協定.....1900万円
 - 農林災害復旧事業.....2300万円
 - 学校など公共施設の維持改修費.....1500万円
 - 減債基金積立金.....6200万円
 - まちづくり基金積立金.....1500万円

特別会計 補正予算

- 【主な内容】
- 保険給付費の減額(国民健康保険事業会計).....1900万円
 - 老人保健拠出金の減額(国民健康保険事業会計).....1700万円
 - 訪問看護事業費の増額(介護保険サービス事業会計).....50万円
 - 施設の維持補修経費等(簡易水道事業会計).....500万円
 - 施設整備費(下水道事業会計).....1400万円

10/11 (木) 10/14 (日)

5年に一度の晴れ舞台 第9回 全国和牛能力共進会



全国から集まった和牛の質を競い、日本を決める「全国和牛能力共進会」が、鳥取県米子市や境港市で開催されました。5年に一度開催され、「和牛のオリンピック」とも呼ばれる同大会で、飯南町からは総合評価群第7区に代表牛を出品しました。
残念ながら上位入賞はならず、関係者や町の応援団は、悔しさを隠せない様子でしたが、町の代表牛と同大会へ挑む関係者の姿は、精一杯の努力を続けてきた成果を十分に発揮し、堂々たるものでした。

■飯南町からの出品牛と生産者(敬称略)
なつの4号 飯島 忠(下赤名)
たけひめ号 山下量三(下赤名)
徳福号 頓原肥育セクタール



9/18 (木) 自慢の愛牛がずらり
飯南町秋季畜産共進会
畜産センターで開催した今年の秋季畜産共進会は、子牛の部に25頭、若雌の部に15頭の出品がありました。

【子牛の部特選賞】
首席 小野博信さん(真木)の愛牛
次席 大塚寛之さん(真木)の愛牛
3席 塚本国蔵さん(上赤名)の愛牛

【育成牛の部特選賞】
首席 奥野義隆さん(野萱)の愛牛
次席 小野博信さん(真木)の愛牛
3席 津和野保人さん(上赤名)の愛牛

9/19 (木) おいしいブドウができました
町内生産者が自慢の品をPR
雲南地域では、高齢化の影響でメロンの生産者が減少しており、町内では空きハウスを有効利用しようと、ブドウ栽培に取り組み農家が増えていきます。この日は、ブドウ生産者の代表から山崎町長に、ブドウの栽培状況等の報告がありました。
町内ではピオーネやマスカットなど、様々なブドウが試験的に栽培されています。多くの品種が、商品として販売できるようで、今後の新しい特産品として期待されます。

10/7 (日) 緑豊かな地域を目指して
花栗振興会が広葉樹を植栽
町の主要施策「わが町は美しく」の環として、花栗振興会が町道花栗張戸線の植栽に取り組みました。
この周辺には、道の駅「頓原」や産直市「ぶなの里」などが集まる都市交流関連施設があり、今回の植樹は、訪れる方や地域住民の憩いの場として期待されます。
同会の皆さんは、森林を守り育てることの大切さを感じながら、ヤマボウシやコブシなど5種類の広葉樹を、一つひとつ丁寧に植えていきます。

9/15 (木)

町内のご長寿309人を祝う 平成19年度 敬老会



金婚を迎えた岡本保夫さん、美千子さん夫妻(頓原:町区)

町と社会福祉協議会が主催する敬老会を、今年も赤名農村環境改善センターで開催しました。会場には、町内に住む75歳以上の方や金婚を迎えられた方など、約350人の出席がありました。
式典で山崎町長は、「これまで家族を思い、社会のため町の発展のために力を尽くしてこられたことを感謝します。元気で長生きが望まれる中、生涯現役を目指して、毎日を生きていくと過酷な日々を送る方もいます。これからも飯南町の父や母として導いてください」と挨拶しました。

309人を祝いました。祝福された方々(敬称略)
【長寿】(100歳以上)12人
清原ミサコ(赤名)
本間 小波(頓原:町区)
田部シズヨ(佐見)
石田タミヨ(赤名)
後長 初市(佐見)
濱屋マサエ(佐見)
高田 嘉織(畑田)
曲戸 中ト(頓原:町区)
三島 菊枝(佐見)
矢飼シゲコ(野萱)
石飛留四郎(頓原:町区)
吉川 玉榮(佐見)

今年、町内で長寿を迎えた方は12人です。記念品贈呈では、長寿を代表して、矢飼シゲコさん(野萱)に記念品を贈るなど、節目の年を迎えた



矢飼シゲコさん

谷あい広がるコスモスが人々を魅了 第17回 コスモス祭



東三瓶フラワーバレーのコスモスが見頃を向かえ、今年もコスモス祭が盛大に開催されました。
会場には、県内外から約5000人が訪れ、イベント広場での催しや、町内の皆さんが用意した特産品コーナーなどを楽しんでいました。会場を囲むように咲く色とりどりのコスモスは、人々が訪れてくれたことを喜んでくれるかのよつに、風に揺れながら花びらを広げていました。

歴史が薫る銀の道を散策 銀山街道ウォークイベント

石見銀山遺跡が世界遺産登録されたことを受け、地元有志による「銀山街道を訪ねる会」と飯南町教育委員会は、銀山街道を訪れる方に喜んでいただくこと、「銀山街道ウォークイベント」を企画しました。この日は、県内外から約2000人の参加があり、下赤名の美郷町境から赤名農村環境改善センターまで約4.5キロのコースを歩いて、さわやかな汗を流しました。
コースの途中には、銀を運ぶ牛の演出や、代官や町娘に扮したスタッフによるお茶のサービスがあり、参加者はイベントを楽しみながら、歴史や文化の残る街道を散策しました。
ゴールでは、銀の輸送責任者「宰領」の食事をイメージした弁当がふるまわれ、参加者を喜ばせていました。



保育所民営化 検討委員会が 答申書を提出

9月13日、飯南町立保育所民営化検討委員会の深石八寿枝会長が、保育所運営のあり方に関する答申をまとめ、山崎町長に提出しました。



山崎町長が 増田総務大臣と対談



「ぶなの里」を視察する増田総務大臣

増田寛也総務大臣が地方に足を運び、現場の実態や生の声に触れる。くるまぎ対話の訪問地に飯南町が選ばれ、島根県中山間地域研究センターで県内の代表者と対談しました。

「若者定住に結びつく誘致企業等への過疎債適用」「人材育成等へ適用できる交付金制度の創設」など、町の活性化につながる提案を唱えました。それぞれの代表者から意見や提案を聞いた増田大臣は、「いろんなヒントが出てきた。有益に反映できるように努力したい」と話し、しっかりと田舎の思いを受け止めていました。

地方が抱える様々な問題点を国に訴えていく絶好の場とすることもあり、対談に参加した山崎町長は、合併特別債の基金造成限度額の引き上げについて、3校合同R54清掃活動を毎年行っています。今年9月20日に実施し、3校の生徒がゴミ袋を片手に、国道54号の沿道に捨てられたごみを回収していきました。

「くるまぎ対話」は今回が初めてで、町にとって有意義な対話となりました。町は今後も、様々な機会を利用して、国や県へ地域の思いを訴えていきたいと考えています。

3校合同R54清掃活動を実施



飯南高校、赤来中学校、頓原中学校は、中高貫教育の一つとして、「3校合同R54清掃活動」を毎年行っています。今年9月20日に実施し、3校の生徒がゴミ袋を片手に、国道54号の沿道に捨てられたごみを回収していきました。

この日も、飯南高校の生徒が積極的に先頭へ立ち、中学生と仲良く清掃活動に取り組む姿がありました。

この清掃活動は、国道54号沿いがきれいになるだけでなく、ごみ拾いをするることによって、郷土を愛する心、奉仕・勤労の

精神、協力して物事に取り組む態度を育てることを目的としています。

9月21日から30日まで、「平成19年秋の全国交通安全運動」が実施されました。町はこの期間中、町内の保育所児童やスポーツ少年団、関係団体と協力し、ドライバークラスや通学する児童・生徒に、交通安全を呼びかけました。今年の交通安全運動の重点は、「飲酒運転の根絶」「夕暮れ・夜間の交通事故防止」「シートベルトの着用」でした。全国的にみると、この重点を守っていれば、最悪の事態を防ぐことができた事故が多数発生しています。町内で今年発生した交通事故は、9月30日現在114件(人身9・物損105)で、昨年より17件減少しています。町は今後も、関係機関と協力して交通安全運動に取り組む、安全・安心なまちづくりを推進します。

秋の全国交通安全運動を実施



ふるさとを築いた人々

その11

晩年を八神の地で過ごし、地域の子弟教育を行った開明学者、佐和・埜鶴をご紹介します。

さわ やかく

佐和・埜鶴

佐和・埜鶴は1768年(天明5年)、九日市村(現・美郷町九日市)に生まれました。

佐和家は、鎌倉時代から邑智郡佐波荘を領有した武家で、南北朝期には南朝方として活躍し、戦国時代には大内氏、毛利氏に従いました。江戸時代に入り、銀山街道が整備されると、佐和家は九日市宿の本陣「原田屋」となっています。



九日市宿の本陣原田屋(佐和家)

埜鶴の父である佐和華谷は、佐和氏が帰農してから19代目を数えます。その博識ぶりは、鶴は、倒幕・開港の内容を含んだ「海防論」を著したため、幕府によって捕縛の命が下され、大森代官所から捕り方が派遣されましたが、小太刀の名人であった埜鶴を捕らえることはできませんでした。

また、埜鶴は高野山の僧となつて身を隠し、難を逃れたと伝えられています。本陣原田屋の納戸の屋根裏には畳が上げられ、隠し部屋が作られています。

6歳から19歳までの13年間、備後国三原城において武術の鍛錬を行い、小袖流の兵法奥義を究めたと言われています。その後、諸国武者修行の旅の途中、長崎の出島で医学教育を行っていたドイツ人医学者



佐和・埜鶴筆 明眼寺蔵

イベント情報

飯南町産業文化祭



飯南町の基幹事業である農林業と教育文化の成果を、皆さんに披露する場として、「飯南町産業文化祭」を開催します。農産物の品評会では、町民の皆さんが丹精込めて育てた「自慢の農産物」が出品され、即売会も開催します。

地域の特産品販売や、町内の文化団体による舞台発表や展示など、様々な催しも用意しています。

開催日 11月11日(日) 10時~16時
会場 ふれあいホール「みせん」と周辺広場
お問い合わせ 飯南町産業文化祭実行委員会 (自治振興課頓原地区担当内) 72-0311

第26回 来島文化祭

44のグループ・個人が、芸能発表・作品展示・出店に参加して、盛大に開催します。地域のおいしい食べ物を味わいながら、楽しい一日を過ごしませんか。

開催日 10月29日(日)

9時~16時

会場 来島基幹集落センター

お問い合わせ

来島公民館

76-2393

第3回 飯南町バレーボール大会

町内の地区対抗によるバレーボール大会です。今年も多くのチームが参加する予定です。白熱した試合が期待されます。

開催日 11月4日(日)

会場 頓原中・頓原小

内容 男女に分かれての9人制バレー

お問い合わせ

教育委員会社会教育担当

72-1776

介護予防事業の主な目的

体力をつける
毎日自宅で簡単にできる体操や、楽しく続けられる運動を理学療法士がお教えます。

新しい発見

スタッフと参加者の和気あいあいとした介護予防事業がきっかけとなって、新しいお付き合いが生まれます。

健康的に食べる
管理栄養士が、栄養の偏りや不足を予防するための食事や調理方法などをお教えます。

口と歯の健康を守る

歯科衛生士が、口腔内の健康を保つ方法や、噛む力、飲み込む力を向上させる方法をお教えます。

※事業への参加や詳細については、地域包括支援センターまでお気軽にお問合せください。

お問い合わせ 飯南町地域包括支援センター(飯南町保健福祉センター内) TEL72-1770

地域包括支援センターでは、「体力をつける」「口と歯の健康を守る」「健康的に食べる」など、その人の体力や状態に合わせて、介護予防事業や個人指導などを紹介しています。体を動かせば食欲がわきます。しっかり食べることで、楽しみも増し、栄養が体に行き渡り、体力もつきます。

また、町は社会福祉協議会に委託して、月2回の通所型介護予防事業を実施しており、町内の通所介護事業所も、工夫した内容で事業を実施しています。これらの事業は、65歳以上で介護保険の認定を受けていない方が対象となります。スタッフや参加者など、いろいろな人との出会いが新しい発見となり、これからの生活の生がいに繋がります。

今日があなたの人生を楽しくするために

介護予防



私たちの地域を紹介します

第18回

敷波

70世帯・218人



私たちの地域、敷波は、頓原の連坦地から琴引山の裾野まで、比較的広い範囲にある地域です。地域は7つの組が集まっており、若い世代が多いことも特徴です。町民体育大会等でも、若い力を中心に活躍するなど、地域の団結力は、皆さんに自慢できることの一つです。

敷波神楽団

敷波の住民が中心となった神楽団で、団員数は16人です。由來八幡宮例大祭への奉納をはじめ、地域文化の伝承に貢献しています。



異国から来襲した彦張を日御碕明神が迎え撃つ「日御碕ノ舞」

敷波福祉会

みんなが参加できる活動、みんなが助け合える地域を目指し、ボランティアの皆さんと活動しています。

主な行事
年越しそば配布・ミニデイサービス・声かけ運動餅つき会



世代を超えた交流から助け合いの精神が生まれる「餅つき会」

敷波老人会

敷波老人会は、現在81人の会員で構成され、地域発展の一躍を担うため活動しています。

主にボランティア活動を中心として、花壇整備や由來八幡宮の清掃奉仕などを、地域の子どもたちと一緒に、楽しく活動しています。



こんにちは中山間地域研究センターです

読書の秋は図書室へ行って

中山間地域研究センターの図書室は毎日開いて、みなさんのご利用をお待ちしています。読書の秋になりました。図書室へ一度寄ってみませんか。

誰でも利用できます

図書室は、平日はもろろん、土・日、祝日も開いています。(年末年始を除く)

どなたでも利用できますが、初めて本を借りるには、利用者カードの作成が必要ですので、住所を確認できるものをお持ちください。

5冊まで借りられます

本は、3週間以内で1人5冊まで借りることができます。

どんな本があるの

センターの研究内容を中心に、地域活動(農林業、鳥獣害、情報関係)の専門書が豊富です。さらに、研究に關した雑誌や統計書、新聞記事スクラップも揃えています。また、子ども

図書室の開館時間

年末年始を除く毎日 9時～17時

養老文庫

センター特別顧問の養老孟司先生の書籍も多数揃えています。

短歌 川柳

とんぼら、ことびき川柳会

九月句会詠草

- * 老いて行く今しか出来ぬ事をする
- * 採め事を丸く収めるその裁量
- * 知らぬ振りするの老いの思いやり
- * 七十、八十敬意の道を掃いてゆく
- * 尊敬もされたいけれど生き上手
- * 天候を語り合つての平和の日
- * 丸い丸い石は野生が失せてくる
- * 丸描いて三角描いて秋が来た
- * 神仏敬いながら日々平和
- * 父母の愛に恵まれ今此処に
- * ホームでの平和な暮らし求めてくる
- * 平和でも出てくる言葉悪知ばかり
- * 平和道我が人生の願いなり
- * 厚いと過ぎてしまえば夢のよう
- * 赤黄桃暑さ気にもせず咲き揃う
- * 平和なるホーム大事に守りたい

頓原公民館短歌教室

- * 通い慣れし長坂道帰りに我が影いと晩夏たぞがれ
- * ラジカセを聞きつつ庭の草引けば歌手に負けじと鳴く山ほととぎす
- * 猛暑にも一雨ありて蘇る涼風の吹き夜のこおろぎ
- * 雨の晴れさらめく夜景の一〇〇万ドル六甲山は夜霧にぬれし
- * 夏に咲く可憐な花の名に出会うオレンジ色のモンドブレチヤ
- * 夕暮れのバスターミナル急かせかど人等行き交い我を置き去る
- * バーゲンの靴下買い未し事なども話しかけた長病の夫に
- * 数匹の「くわがた」育てうつむく孫山に帰す日朝の餌やる
- * 猛暑の午後降るように鳴く蝉しぐれ一陣の風風鈴をらす
- * 朗朗と詩情豊かに吟じてる生徒誇らしも高校文化祭
- * ちらははも香くになりてはからの逢うこともなく暑さ金ゆく
- * 朝の陽が樹の間浅れつつ山畑に採りし胡瓜の露をひかる
- * 遠いずりて暮の草引く吾の姿見えるだろうか遊みにし人に
- * 草焼きの炎はたらまら風起し白煙のなか夫の指し飛ぶ
- * 盆過ぎて子の賑わいも人もなく静かなブル秋写しおり
- * 時期を越え盛夏も耐えて紫陽花は花色変えつつ人目惹きいる

九月詠草

- 藤原 正
- 那須 キミ
- 石田 文子
- 藤原 秀子
- 千葉トミエ
- 戸田登喜栄
- 渡辺ヤエコ
- 熊谷 允子
- 田中寿美江
- 片岡 千鳥
- 景山 敬子
- 岡田 繁富
- 景山サチ子
- 三上 朋子
- 原 美千枝



年金相談の 相談日・時間 を変更します

社会保険庁では、国民の皆様様の年金記録に的確な対応をするため、各社会保険事務所での年金相談の時間等を、次のとおり変更します。

年金相談の受付時間
平日 8時30分～17時15分
毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)は、19時まで受け付けます。

土日祝 第2土曜日のみ開庁
9時30分～16時

町営霊園のご案内

現在、飯南町には6カ所の町営霊園を設置しています。このうち、次の霊園に空き区画がありますので、ご案内します。

- 沢田谷霊園
- 飯南町野萱 2120番地3
- 募集区画数 2区画(区画約)
- 使用料 1区画15万円
- 社日山墓地
- 飯南町頓原 3320番地12
- 募集区画数 22区画(区画約)
- 使用料 1坪8万円
- 申込期限 11月6日(火)
- その他

・霊園によって、共益費が決められています。

・申込の際は、役場各窓口へ備え付けの申込用紙に記入の上、提出してください。

お問い合わせ
住民課町民生活担当
76-22213

平成20年度入学生募集 島根県立農業大学校

募集人員
修業年限は2年

園芸畜産科(大田市) 30人
森林管理科(飯南町) 10人

出願期間
推薦入学 10月15日(月)～26日(金)
一般入学 1月22日(火)～2月1日(金)

郵送の場合は期間中の消印有効

詳しくは、お電話でお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ
島根県立農業大学校
教育学部
0854-855-7011
ホームページ
http://www.prefshimane.jp/no_gyodagakko/

大東税務署からの お知らせ

来署による相談は事前予約をお願いします

税務に関するご相談の際、関係書類を確認する必要があります。電話での回答が困難な場合には、従来、税務署にお越しただいていますが、十分な相談時間をもちて対応するため、今後は事前に予約いただくことにしました。

予約の際には、お名前・住所・相談内容を伺います。

税金の納付相談や確定申告書の作成会場にお越しの方は、事前予約の必要はありません。

お問い合わせ
大東税務署
0854-433-2360

ご存知ですか!! 検察審査会

交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方のために「検察審査会」があります。

お気軽にご相談ください。費用は無料で、秘密は固く守られます。

お問い合わせ
松江検察審査会事務局
0852-233-1701

2008年版島根県民手帳 予約受付開始

島根の最新データを満載した「島根県民手帳」の予約受付が始まりました。

町は現在、自治区長さんを通じて、購入希望者のとりまとめを行っています。

配布時期 11月下旬

価格 手帳本体550円
住所録 60円
メモ帳 60円

お問い合わせ
企画情報室企画情報担当
76-29902

自衛隊生徒募集

応募資格
平成20年4月1日現在、15歳未満の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者。

受付期間
11月1日(木)～1月8日(火)

採用試験 1月12日(土)

試験会場
・自衛隊島根地方協力本部

・出雲合同庁舎
・浜田市合同庁舎

入隊と同時に高等学校の通信制課程に入学し、高等学校の普通科と同等の教育を学びます。生徒教育3年修了時には、高等学校の卒業資格を取得できます。

お問い合わせ
自衛隊島根地方協力本部
出雲地域事務所
0853-211-0831

遺失物法が変わります

「遺失物法」とは、落し物や忘れ物の取り扱い方法を定めたものです。この法律が、12月10日に改正して施行されることになりました。

主な改正点は、次のとおりです。

落し物や忘れ物の情報をインターネットで公表

県内で取り扱われた拾得物情報が、島根県警察のホームページで閲覧できます。

他県で落し物をした時は、他県警察のホームページで閲覧できます。

落し物や忘れ物の保管期間が3カ月に短縮

拾得物が落し主に返還される期間は、3カ月以内の場合がほとんどです。そのため保管期間を従来の6カ月から3カ月に短縮されました。

犬や猫は遺失物法の対象外

動物愛護法の規定による取引の対象となった、所有者が判明されない犬や猫は、遺失物法が適用されません。

個人情報が入った物は拾っても所有権が移りません

携帯電話、クレジットカード等、個人情報が入った物については、落し主が現れない場合でも、拾った人の物にはなりません。

個人情報保護の観点から、明文化されました。

経済産業省 長年ご使用の家電製品にご注意ください

最近、長年ご使用の家電製品から、火災等の事故が発生しています。使用期間の長い家電製品を使うときは、必ず自主点検を実施しましょう。

不審な点があれば使用を中止し、販売店またはメーカーに連絡してください。

島根県最低賃金改正

県内の事業場に使用されるすべての労働者に適用される、島根県最低賃金が、次のとおり改正されました。

この金額は、10月19日(金)以降の賃金から適用されます。

時間額 621円

最低賃金には、臨時に支払われる賃金 1カ月を超えざる期間ごとに支払われる賃金 時間外労働・休日労働・深夜労働に対する賃金 精皆勤手当 通勤手当 家族手当は含みませんので、ご注意ください。

お問い合わせ
島根労働局労働基準部賃金室
0852-311158

あこやかに 9月届出分

新生児 届出人 地区
加治 倅太 正和(畑田)
鹿田 圭吾 昌宏(頓原)

やすらかに 9月届出分

お名前 親族 地区
岡田 喜一様(70) 絢江(八神川西)
小笠原 國義様(86) 咲子(塩谷)
田島 ヒロノ様(95) 岡田(八神川西)
太田 ヤシ子様(85) 美徳(頓原西)
種丸 朝枝様(84) 勤(上来島)
中祖 光昭様(75) 幸則(下赤名)
滝本 スエヲ様(97) 博一(上来島)



今月の表紙

全国和牛能力共進会が、鳥取県米子市・境港市で開催されました。(詳細は8ページ)写真は、7区の審査会場へ向かう県の代表牛です。多くの関係者から「がんばれ」という大きな声援が聞こえ、全員が一丸となって審査へ向かうという意気込みが伝わってきます。

清々しい秋空の下、飯南町から選ばれた和牛2頭を先頭に関係者の努力や思いを受けて進む代表牛からは、力強さを感じました。

お知らせ INFORMATION

地域法律相談センター をご利用ください

法律に関することでお悩みの方、まずはお気軽にご相談ください。専門家が親切丁寧に対応いたします。

相談日時 予約制
第2水曜日 14時～16時
第4水曜日 17時～19時

場所
地域法律相談センター
(島根大学松江キャンパス法文学部棟1階)
相談料金 無料
申込み・問い合わせ
地域法律相談センター
0852-322-9835



まちのスケジュール

2007 11月
平成19年

日	月	火	水	木	金	土
10/28	10/29	10/30	10/31	1 * 両親学級 (保健福祉センター)	2	3 文化の日 □ 飯南高校創立60周年記念式典 (飯南高)
4 * 秋の「ウォーキング」大会 (頓公:松江市美保関町) * 飯南町バレーボール大会(頓小・頓中) * 紅葉祭(うくす茶屋) * 谷ふれあいまつり(谷体育館)	5 * スマイルりんご (来島保健センター)	6	7 □ 来島小公開授業 □ 保育所地域開放日 (赤名・来島・桜ヶ台) * 森林セラピー体験会 (県民の森)	8 * 3歳児健診 (保健福祉センター) * フツ素塗布 (保健福祉センター)	9 * 行政相談 (保健福祉センター)	10 □ 赤来中カルチャーフェスタ
11 * 飯南町産業文化祭 (みせん周辺) * 飯南いたっボール大会(頓原中)	12 * おしゃべり広場 (保健福祉センター) * 中央子牛共進会 (松江市宍道町)	13 □ 頓原中修学旅行 ~16日 (沖縄県)	14 * 軽体操 (保健福祉センター) * 森林セラピー体験会 (県民の森)	15	16 □ 赤来中三者面談 (対象:3年生)	17 □ 頓原小学習発表会 □ 志々小まつり
18 □ 赤名小学習発表会 * 森林セラピー体験会 ~足うら健康法~ (県民の森)	19 * スマイルりんご (来島保健センター)	20 * 軽体操 (来島基幹集落センター)	21 * 森林セラピー体験会 (県民の森)	22	23 勤労感謝の日 * 男女共同参画講演会 (来島基幹集落センター)	24 * たこづくり (来:来島基幹集落センター) * ケーキづくり (赤公:赤名加工施設)
25 * 飯南町避難訓練 (町内全域)	26 * おしゃべり広場 (さつき会館)	27	28 * 軽体操 (赤名改善センター) * 森林セラピー体験会 (県民の森)	29	30	12/1

□教育 *健康・保健 *文化・体育 *その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲取り日
頓原	7日 9日 27日 29日
志々	12日 14日
赤名	2日 4日 22日 24日
来島	17日 19日
谷	4日 24日

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物	
収集地域	収集日
頓原	21日(水)
赤来	28日(水)

		金属類・粗大物	ガラス類
収集地区	収集日	収集日	収集日
頓原連坦地	26日(月)	12日(月)	
八神連坦地	28日(水)	14日(水)	
志々・頓原の連坦地以外	27日(火)	13日(火)	
赤名連坦地	19日(月)	5日(月)	
来島連坦地	21日(水)	7日(水)	
赤名・来島の連坦地以外	20日(火)	6日(火)	